

(様式1号)

該当○印

補 完	一般・物流効率化促進	調 整	○	一般 ポスト	燃料費 対策
	中小企業高度化資金貸付対象事業				

融 資 推 薦 申 込 書

当協会の推薦は融資対象事業者が近代化基金融資の条件に適合するものであることを確認・証明するものであり、融資の決定とは異なります。取扱金融機関の返済能力等の審査を経て融資の可否が決定されます。

平成27年 月 日

(公社)全日本トラック協会

会 長 星野 良三 殿

住 所

企業名

代表者

Ⓜ

(電話番号)

このたび下記要項のとおり第 39 回近代化基金融資推薦申込みをいたします。

なお、融資推薦を受けたときは、貴協会制定の近代化基金運営要領の各条項を遵守いたします。

記

申 込 金 額	金 円 (総投資金額 円) ※補完融資の場合～当該推薦年度の4月以降支払い総投資金額×30%以内
資 金 使 途	
期 間	年
償 還 方 法	
担 保	
保 証 人	
本件借入希望時期	年 月
本件支払予定時期	年 月(注)支払済の場合、つなぎ融資による支払い分のみ推薦可能
最終完成(購入)予定時期	年 月
つ な ぎ 融 資 (該当に○印)	1 借入済み(予定) 年 月 (注)本推薦融資借入金により返済が必要 2 借入予定なし
協同組合加入状況 (該当に○印)	1 加入済 (加入組合名 ) 2 未加入 (加入予定組合名 )
融資申込店予定 (該当に○印)	1 商工中金 支店 2 代理店 信用組合 支店 3 未 定

添付書類 1 企業要項 2 事業計画書 ※記入要領は裏面参照

激甚災害等に係る融資の場合は事業計画書に代えて「被害状況報告書」を添付する。

協会使用欄

受付協会名 熊本県トラック協会 担当者\_\_\_\_\_

地ト協受付日 \_\_\_\_年\_\_月\_\_日 全ト協受付日 \_\_\_\_年\_\_月\_\_日

(様式1号)

該当○印

補 完	一般・物流効率化促進	調 整	○	一般 ポスト	燃料費 対策
	中小企業高度化資金貸付対象事業				

## 融 資 推 薦 申 込 書

当協会の推薦は融資対象事業者が近代化基金融資の条件に適合するものであることを確認・証明するものであり、融資の決定とは異なります。取扱金融機関の返済能力等の審査を経て融資の可否が決定されます。

平成27年 月 日

(公社)全日本トラック協会

会 長 星野 良三 殿

住 所

企業名

代表者

Ⓜ

(電話番号)

このたび下記要項のとおり第39回近代化基金融資推薦申込みをいたします。

なお、融資推薦を受けたときは、貴協会制定の近代化基金運営要領の各条項を遵守いたします。

### 記

申 込 金 額	金 円 (総投資金額 円) ※補完融資の場合～当該推薦年度の4月以降支払い総投資金額×30%以内
資 金 使 途	
期 間	年
償 還 方 法	
担 保	
保 証 人	
本件借入希望時期	年 月
本件支払予定時期	年 月(注)支払済の場合、つなぎ融資による支払い分のみ推薦可能
最終完成(購入)予定時期	年 月
つ な ぎ 融 資 (該当に○印)	1借入済み(予定) 年 月 (注)本推薦融資借入金により返済が必要 2借入予定なし
協同組合加入状況 (該当に○印)	1加入済 (加入組合名 ) 2未加入 (加入予定組合名 )
融資申込店予定 (該当に○印)	1商工中金 支店 2代理店 信用組合 支店 3未 定

添付書類 1 企業要項 2 事業計画書 ※記入要領は裏面参照

激甚災害等に係る融資の場合は事業計画書に代えて「被害状況報告書」を添付する。

協会使用欄

受付協会名 熊本県トラック協会 担当者\_\_\_\_\_

地ト協受付日 \_\_\_\_年\_\_月\_\_日 全ト協受付日 \_\_\_\_年\_\_月\_\_日

## (様式 2 号の 1)

## 企業要項(個別企業用)

平成 年 月 日

(ふりがな) 名称 (所属組合)	鹿央運輸有限会社 ( )		住 所	本店 山鹿市鹿央町千田 2185 (TEL ) 支店・営業所数		
役員	代表者 竹下 由美 ( 59才) 外 2名		業 界 役 職	協 会 その他		
資 本 金	12、000千円 同族 ( ) ( ) ( )					
設立年月	昭和63年 10月 (創業 27年 1月)					
規 模	不 動 産	土 地 10,000 m <sup>2</sup> (内借地 10,000 m <sup>2</sup> ) 営 業 所 1棟 350 m <sup>2</sup> (内借家 棟 0 m <sup>2</sup> ) 保 管 施 設 1棟 200 m <sup>2</sup> ( " 棟 0 m <sup>2</sup> ) 車 庫 1棟 1,000 m <sup>2</sup> ( " 棟 0 m <sup>2</sup> ) そ の 他 棟 m <sup>2</sup>	車 両	10 t 車以上 台 6 " " 4 " " 1 " " 特殊車種 " 軽自動車 "		
従 業 員	職 員	運 転 手	そ の 他	労 組	有 ・ 無 上部団体名	
主 な 荷 主 及 び 運 送 収 入		①	②	③		
	荷主名 運送収入	(株)JSP 57,416 千円	NBS ロジソル 27,679 千円	三和コンクリート工業 14,833 千円		
業 績 ( 2 期 分 )		27年 3月期		26年 3月期		
	運 送 収 入	257,571千円		241,091千円		
	経 常 利 益	△34,736千円		△2,590千円		
	純 損 益	△26,428千円		△2,406千円		
	減 価 償 却	22,590千円		37,840千円		
自 己 資 本	千円		千円			
取 引 銀 行 上 位 3 行	① 肥後銀行 ( %)		② 熊本銀行 ( %)		③ 商工中金 ( %)	
沿 革 特 色 そ の 他						

(様式 2 号の 2)

企業要項(共同体用)

平成 年 月 日

(ふりがな) 名 称		設 立	年 月 日
		商工中金 出資日	年 月 日
住 所	(主たる事務所)  (TEL )		
出資金	千円	商工中金 出資額	千円
地区			
組合員数	名	組合員資格	
役員	理事長 外理事 監 事	名 名	専務理事又は 事務局長 その他職員 名 内臨時( 名)
主要設備	土地 m <sup>2</sup> (内借地 )	建物 m <sup>2</sup> (内借家 )	その他(車両等)
沿革 (設立事情・変遷の概要)			
現行事業 (事業内容・利用者数)			
備考			

設備を行う動機・目的及びその効果					
場 所					
物件の種類					
構造・形式					
面積・数量					
収容能力等					
総投資内容	投資内訳	金額	発注契約先	支払(予定)	完成(予定)
当該推薦事業年度の4月以降支払分		千円		年 月	年 月
		千円		年 月	年 月
		千円		年 月	年 月
		千円		年 月	年 月
	合 計① (=⑤)	千円			
	資金調達内訳	金額	(予定)時期	留意事項	
	近代化基金融資借入② つなぎ融資(有・無)	千円	年 月	・中央補完融資の場合 合計①(⑤)の30%以内	
	他行借入金③	千円	年 月	・③④による支払済分は推薦 対象外	
	自己資金④	千円	年 月	・つなぎ融資にて支払の場合、 近代化基金融資借入金②によるつなぎ融資の一 括返済が条件	
	合 計⑤ (=①) (=②+③+④)	千円			

添付書類(記入要領は裏面参照)

①物流施設等の場合～土地は公図と所在地の住宅地図 建物は建物図面と所在地の住宅地図  
不動産売買契約書・建物請負契約書・見積書(契約未了の場合)など

②車両等の場合～見積書または請求書 代替予定車両の自動車検査証(NOx代替の場合のみ)

# 事業計画書・記入要領

## 設備を行う動機・目的及びその効果

### 物流施設の場合

道路、交通事情、需要構造の変化など外的要因にも触れ、施設の現状と問題点及びその改善策を述べ、今回設備の狙いを明確に示す。効果はできるだけ具体的(計数的)に説明する。

### 福利厚生施設の場合

施設の現状と問題点、今回設備の必要性・利用見込み、収益面への影響などを説明する。

### 荷役機械の場合

設備の必要性、設備前と設備後の能力・能率比較、省力効果、収益面のメリットなどを説明する。

### 車輦の場合

代替増設の別を記入するだけでよい。

## 計画の概要

物件の種類 土地・建物、機械設備、車輦等の別  
 構造・形式 土地の地目・用途、建物の構造、車輦の種類・形式など  
 面積・数量 土地・建物などの面積 車輦の台数

## 記入例 (平成 21 年度補完融資 7 月申込分)

総投資内容	投資内訳	金額	発注契約先	支払(予定)	完成(予定)
当該推薦事業年度の 4 月以降支払分	土地	100,000 千円	山田太郎	21 年 4 月 支払済	21 年 4 月
	建物 (契約時)	150,000 千円	AB 建設(株)	21 年 9 月	22 年 3 月
	建物 (中間時)	150,000 千円	同 上	21 年 12 月	同 上
	建物 (竣工時)	100,000 千円	同 上	22 年 3 月	同 上
	合 計① (=⑤)	500,000 千円			
	資金調達内訳	金 額	(予定)時期	留意事項	
	近代化基金融資借入② つなぎ融資 (有・無)	150,000 千円	21 年 9 月	・中央補完融資の場合 合計①(⑤)の 30%以内 ・③④による支払済分を本借入金に振替え出来ない	
	他行借入金③	250,000 千円	21 年 12 月		
	自己資金④	100,000 千円	21 年 4 月	・つなぎ融資にて支払済で、 近代化基金融資借入金②により、 つなぎ融資を一括返済する場合は推薦融資対象	
	合 計⑤ (=①) (=②+③+④)	500,000 千円			

(様式 14 号)

## 承 諾 書

平成 年 月 日

公益社団法人 全日本トラック協会 御中

住 所

企業名

代表者

印

私は、今般、第 回中央近代化基金融資の推薦申込みを行うにあたり、推薦融資を借受けた場合に貴協会から受ける利子補給について、後日、貴協会において、近代化基金運営要領の6の(7)に定める利子補給の制約条項の①または②のいずれか一に該当すると認められた場合は、利子補給を打切られ、且つ既往の利子補給分の金額を貴協会の請求あり次第異議申立て等一切行わず直ちにお支払いすることを承諾いたします。